

中小企業サポートかながわ



日本のモノづくり復活は

中小企業の

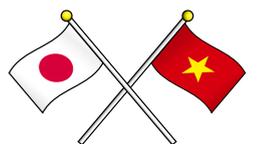
強みを持ち寄る

アライアンスにあり



「経験価値」を「体験設計」から考える、
新しい「モノづくりプラットフォーム」を
ベトナム企業と構築

ホロンズ株式会社



Before After

共に創る 新しい価値

日本のモノづくり 復活は中小企業の強みを 持ち寄るアライアンス※にあり

※アライアンス…複数の企業や組織が協力して特定の目的を達成するための提携関係を指す言葉

「経験価値」を「体験設計」から考える、新しい「モノづくりプラットフォーム」をベトナム企業と構築

ホロンズ株式会社

Before

現代人の「経験価値」を生み出す「体験設計」とは

ホロンズ株式会社は2012年4月に前身の家具デザイン製造会社として創業し、現在は製品開発のコンサルティング、開発効率を高めるデザインソリューションの提供を主たる事業としている。代表取締役の高橋氏は、工業デザイナーとしてこれまで、大手スポーツメーカーのスニーカー、大手メーカーの医療機器、農機具、明石海峡大橋、湘南新宿ラインの運転席のパネル等々、多種多様なプロダクトやインターフェースのコンセプトからものづくりの段階まで、さまざまな企業の課題を、デザインの力で解決してきた経験の持ち主である。

時代の変化と共に自身の仕事も変わってきたという。世の中のニーズが基本的な「衣食住」から「モノ（製品）」への欲求に変わったことで、自然とモノをデザインすることになった。しかし、モノ自体をデザインするだけでは役割を果たせない。なぜならモノやサービスがもたらす偶発的、意図的を問わず過去の事象とその連携から得る利益、すなわち「経験価値」から考えねばならないからだ。では何をデザインするのか？体験そのものをデザインすることが必要となる。そこから着想されたのが「体験設計」だ。

これまではシーズやニーズからのデザインで良かったが、それでは「ヒト・モノ・コト」から生ずる行為、また経験価値はデザインできない。これからは、シーズ、ニーズをヒントにどのような行為をテーマにしたらいいのか、どんな行為に対してシーズやニーズを使うかというテーマを決めて望まれる経験価値を思い描くことが重要となる。その意味・価値を探索するときに必要なのが、優れた経験価値を生み出す事象連携を意図的に設計する「体験設計」という考え方だ。

一番分かりやすいのがテーマパーク。あそこに行くと、何を買うと言うよりはそこでどんな経験価値を家族でどんな思いをしたのが大事となる。その体験を買いに行く場だ。テーマパークという物が売れているわけではない。

その考え方を日本だけではなく、アジア全体に広げたい。そこでパートナーとして浮かび上がったのがベトナムだ。ベトナム企業との協業をスタートし、モノづくりをサポートするプラットフォームの構築に動き出す。



代表取締役の高橋氏
日本のモノづくり復活を、ベトナム企業との協業で実現を目指す

KIPのサポート事業

なぜ、ベトナムをパートナーに選んだのか。例えば中国は大量にモノを安く作る力がある。なぜなら、工場や設備のインフラが整っているからだ。ベトナムにはインフラがないので大量生産では価格競争で負ける。しかし、まだ世に出ていないイノベティブな新規商品ならどうか。インフラから新規に作らねばならないので、試作品的なプロトタイプなモノづくりなら勝負できる。イノベーションでの勝負だ。「体験設計」による新しいモノづくりをベトナム企業と共に一緒にやっていきたいということでパートナーに選んだ。

そこで、実際に「体験設計」的なモノづくりの考え方はベトナムの人々にどのくらい認知されているか、またニーズがあるのか？それと日本企業がなぜベトナムに進出しようとしているのか？これらをリサーチするために、KIPの海外展示会出展助成金を利用して、「FBCアセアンものづくり商談会」に出展した。

現地に実際に行ってみることで、さまざまなニーズ、ベトナム企業の将来性などを感じることができた。

▶▶ 海外展示会出展助成金とは？詳細は4-5ページ



2024年9月「FBCアセアンものづくり商談会」に出展時のブース
「体験設計」の考え方をベトナム企業に伝える貴重な場となった

ベトナム企業と協業して生み出すイノベーション

現在は、多数のベトナム企業とNDA（秘密保持契約）を結び「Corpex」という「アイデアの事業化」から「製品化」までのモノづくりをサポートするプラットフォームを協業ブランドとして構築した。

KIPからの紹介もあり、続々と神奈川県内の中小企業も自社の得意を生かして参画に名乗りを上げている。今後は、参加企業の得意分野をリスト化し、ベトナム企業との協業を深め、新しい市場、イノベーション、まだないモノ、第二のウォークマンやiPhoneを生み出すことを目指し共創している。

会社概要

ホロンズ株式会社

代表取締役 高橋 克実
主要事業：製品、システム、サービスの企画および製造、販売とコンサルティングなど
所在地：横浜市港北区新横浜3-18-20 <https://holons.co.jp/>

海外展示会出展に関する 助成金 募集中!



海外展示会出展助成金・PR動画作成支援

海外で開催される展示会への費用や、海外向けPR動画作成に関する費用を助成し、海外における新たな市場開拓を支援します！
海外販路開拓をご検討の皆さま、ぜひご利用ください。

1. 対象者

神奈川県内で1年以上法人として事業を営み、神奈川県内に本社または事業所がある中小企業者（みなし大企業、個人事業主、組合は除く）

2. 対象要件

- 申請者が、企画・開発・製造、生産、加工した製品・商品、サービス等を出展すること。
※自社によって加工している製品であり、農産物、畜産物、水産物の一次産品は対象外
- 自社単独による出展であること。（共同出展は不可）
- PR動画作成の場合は、海外展示会で活用するための海外向け動画であること。
- 本事業で申請する対象経費が、国、地方公共団体その他の公的機関から金銭的支援を受けていないこと。
※ジェトロの「ジャパンプース」への出展は可

3. 助成対象となる経費

(1) 出展展示会への助成

日本以外の国で実際に開催される展示会※に出展する際にかかる費用

1. 出展料（小間代、登録料など出展に際してかかる費用）
2. 会場設備費（ブース装飾費、追加備品費、水道光熱費等）
3. 出品物の輸送経費（輸送費、通関費、保険料等）
4. 出展会期中の通訳費
5. 渡航のための航空券費用（常勤役員または社員3人分までの航空運賃 ※飛行機以外の乗り物は除く）

(2) Web展示会

日本以外の国への販路開拓を目的としたWeb展示会（オンライン展示会）出展にかかる費用

1. 出展料（登録料など出展に際してかかる費用）
2. 当該展示会に活用する外国向けプロモーションコンテンツ作成費

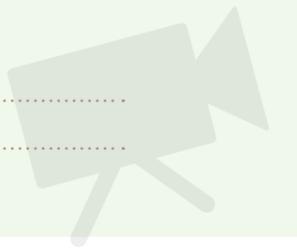
※いずれも4月1日（火）以降に始まり、2026年3月31日（火）までに終了するもの
※KIPで実施する展示会、出展料が無料の展示会、自社独自開催の展示会、簡易な催事等は対象外

(3) PR動画作成

海外展示会で活用する海外向けPR動画作成費

○動画作成事業者に発注する動画作成費用

※(1)の出展展示会と重複申請可能
※自社制作の場合や機材導入費は対象外



4. 各地域の助成額・補助率

項目	海外展示会への出展支援			(2) Web展示会	(3) PR動画作成支援
	(1) 出展展示会				
開催地域	欧州北米	ベトナム	その他地域		
対象地域	外務省で規定するNIS諸国を含む欧州、カナダ、米国	ベトナム	欧州、北米、ベトナム以外の国		
上限額	30万円	25万円	20万円	20万円	20万円
負担割合（補助率）	助成対象となる経費総額の2分の1以内				

5. 申請方法

ホームページをご確認の上、メールに添付、または郵送にてご提出ください。

募集期間：2025年6月下旬まで（ホームページに掲載）

<https://www.kipc.or.jp/topics/information/tenjikai-josei2025/>

書類審査後、交付決定を通知します。（7月下旬ごろ予定）

助成対象要件の可否がご不明な場合、国際課までお問い合わせください。



国際課 TEL 045 (633) 5126 E-mail: kokusai@kipc.or.jp

外国人材の雇用をサポート かながわ外国人材活用支援ステーション

県内中小企業等の経営上の大きな課題である人手不足の対応策の1つとして、外国人材の雇用があります。しかし、各国に眠る優秀な人材獲得情報や実際の受入方法、定着等の実務の情報が不足しており、検討中の企業が多くある状況です。

4月1日(火)に開設した「かながわ外国人材活用支援ステーション」は、そのような人手不足に悩む県内中小企業・小規模企業者と外国人材を結びお手伝いをする、KIPが運営する公的機関です。

相談・マッチング・インターンシップ奨励金・人材派遣会社等との連携による人材紹介・情報発信を行い、外国人材の活用にワンストップで対応します。外国人材の活用をお考えでしたら、お気軽にご相談ください。

「かながわ外国人材活用支援ステーション」では、外国人材に関する経験豊富な専門相談員が、皆さまの相談に対応します。また、人材紹介会社や関係機関と連携して外国人材の紹介をします。

かながわ外国人材活用支援ステーション専門相談員のご紹介



Jコンサルティング合同会社
代表 高橋 恵介

得意分野
官公庁における施策立案、日本語習得プログラム



すずすみ行政書士事務所
代表 黒柳 澄江

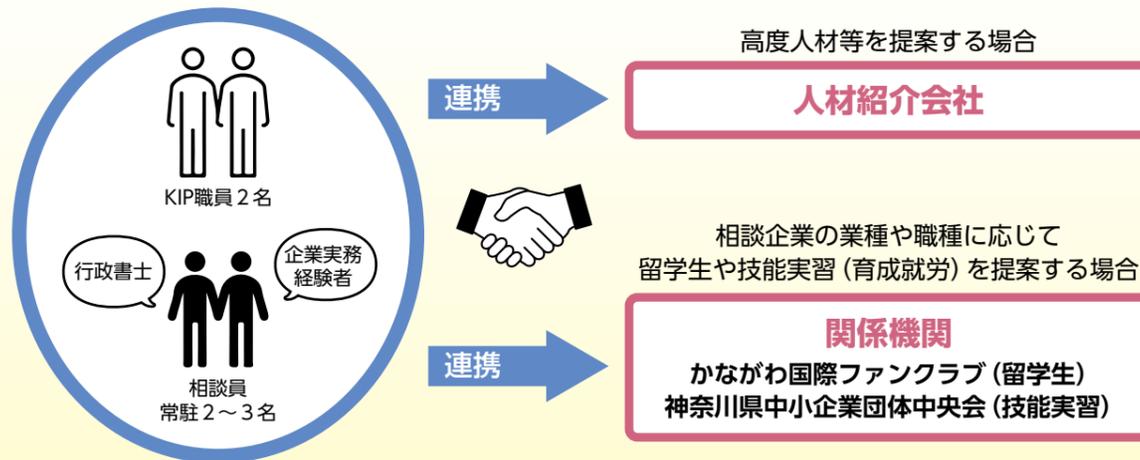
得意分野
在留資格、出入国に伴う公的手続、相続関係手続



一般社団法人
キャリアマネジメント研究所
代表理事 千葉 祐大

得意分野
定着支援、組織風土改善、異文化理解、異文化コミュニケーション

かながわ外国人材活用支援ステーションの体制



詳細はホームページをご覧ください <https://www.kipc.or.jp/topics/seminar-event/gaikokujinzai-sta/>

かながわ外国人材活用支援ステーション TEL 045 (633) 5142 E-mail: kana-st@kipc.or.jp

海外展開支援

情報提供 国別勉強会

海外展開するために必要な各国の政治経済動向、文化、ビジネス慣習、市場環境などの情報を提供するため、外部専門家や既進出企業を講師に迎え、国別勉強会を実施します。
開催予定国：中国、ベトナム、インド、米国、アフリカ

専門家相談支援

海外駐在や貿易実務など、海外ビジネス経験豊富な企業OBを国際化支援専門員として配置しており、企業からの個別相談にアドバイスや情報提供を行っています！



小島 光城 専門員

得意分野
工業系、工場立ち上げ、FS計画作成支援、SCM
得意地域・国
欧州、ASEAN、中国、韓国、米国



山口 隆吉 専門員

得意分野
設立・運営サポート、販路開拓、広報、マーケティング
得意地域・国
豪州、欧州、ASEAN、タイ、米国



竹田 真奈美 専門員

得意分野
食品系での販路開拓、貿易実務、海外進出
得意地域・国
米国、タイ、ベトナム

海外販路開拓支援

外国出願助成金

優れた産業財産権を有し海外において、戦略的に活用しようとする中小企業または小規模企業者の、外国特許等出願に要する経費を助成します。

- 補助率 対象経費の1/2以内
- 上限額 1案件あたり最大150万円まで
※案件によって上限額は異なります
※1企業あたり上限300万円まで

展示会・商談会による販路拡大

～食品・酒類他販路開拓支援～ ベトナムフードエキスポ

中小企業等の自社製品などの海外販路開拓を目的に、ベトナムで開催される展示会に共同出展し、バイヤー等との商談機会を提供します。
開催場所：ホーチミン
11月12日(水)～15日(土)

IMTEX Forming (インド)

インドで開催される製造業の未来を形作るアジア最大の金属成形・製造技術展示会に共同出展します。
開催場所：バンガロール
2026年1月21日(水)～25日(日)

FBCアセアン ものづくり商談会

在ベトナム・在タイ日系企業、ベトナム・タイローカル企業を中心とした業界特化型(製造業向け)商談会です。
開催場所：ベトナム・ハノイ
9月開催

海外進出支援

海外投資環境等調査ミッション

海外への進出・ビジネスを検討している企業を対象に、現地の投資環境などを把握するために調査ミッションを派遣します。
今年度もベトナムの経済概況や人材、市場環境等の視察や、現地企業等との交流を図り、進出可能性を探ります。

ベトナムミッション▶ 開催時期：11月中旬

国際課 TEL 045 (633) 5126 E-mail: kokusai@kipc.or.jp

中小企業脱炭素支援パッケージのご案内

KIPと県では、脱炭素化の取組状況を「知る・測る・減らす」の3つの段階に区分し、各段階に応じた支援を実施する「中小企業脱炭素支援パッケージ」を構築しています

中小企業の取組状況を3つのステップに区分し、ステップに応じた支援を実施

STEP 1 / 知る

- 情報の収集
- 方針の検討

カーボンニュートラルワンストップ相談窓口

CN支援アドバイザーを増員し、KIPの相談窓口の機能を強化します！

■ **相談受付**
窓口・電話・メール・オンライン (Zoom等) ・訪問・各種セミナーでの出張相談窓口

■ **相談員**
CN支援アドバイザー

■ **受付期間**
通年



KIP カーボンニュートラルワンストップ相談窓口
TEL 045 (633) 5002

STEP 2 / 測る

- CO₂排出量の算定
- 削減ターゲットの特定

かながわCO₂見える化トライアル

CO₂排出量管理システムを初年度(2026年2月まで)無料で利用でき、脱炭素に関する目標設定や取組のアドバイスを受けられます！
<CO₂排出量管理システムとは>
電気やガソリンなどの使用量から自動でCO₂排出量の算定やグラフ作成ができるシステムです。



省エネルギー診断

省エネの専門家が事業所を訪問し、省エネ対策を提案します！
<主な提案事例>

- **運用対策**
冷却水出口温度の季節調整
- **設備更新対策**
コンプレッサーのインバーター化、照明のLED化



県 脱炭素戦略本部室 TEL 045 (210) 4090

STEP 3 / 減らす

- 削減計画の策定
- 削減対策の実行

中小企業省エネルギー設備導入費等補助金

省エネ設備の更新や保守に係る経費の一部を補助します！

- **補助額** 1/3 (上限500万円)
- **更新対象設備**
LED、ボイラー、コンプレッサー、空調設備、省エネ診断で更新が提案された設備等
- **保守対象事業**
※省エネ診断で提案された保守事業に限る
 - ・空調設備の洗浄
 - ・空調設備の室外機の日射対策
 - ・既存設備のインバーター化
 - ・既存設備の配管の保温など

■ **要件**
補助事業により削減されるCO₂排出量が年間3トン以上



現地情報

中国・上海で県内工芸品の魅力をPR！

kinoiro社(厚木市)がワークショップを開催

大連・神奈川経済貿易事務所 戸ヶ里 庸介
県 企業誘致・国際ビジネス課 TEL 045 (210) 5565

中国では近年、富裕層の間で、日本の工芸品の持つ独自の美しさや高い技術、実用性に着目する人が増えています。

このような中、大連・神奈川経済貿易事務所では、2024年12月上旬に上海市で開催された「工芸品を通じた日本の魅力発信事業」(主催：自治体国際化協会(クレア)北京事務所)に参加し、県内工芸品の魅力をPRしました。

■ 県内企業5社の工芸品を展示販売

本事業は、上海蔦屋書店(上生新所)を会場として、日本の工芸品を1週間ほど展示販売するもので、県からは中小企業5社の工芸品が出品されました。

主催者であるクレア北京事務所の山田知輝所長補佐は、「会場の上海蔦屋書店は日本ではおなじみの大型書店ブランドであり、中国でも文化芸術に着目する人が集まる施設として知られている。イベント期間中には多くの方に来訪してもらい、日本の工芸品に関心を寄せてもらえた」と手応えを話していただきました。

■ 「神奈川ワークショップ」を開催

2024年12月7日(土)および8日(日)には、kinoiro社の福本ミカ氏を講師とする「神奈川ワークショップ」を開催しました。

内容は、講師から寄木細工の歴史などを説明した上で、参加者が寄木細工の端材(木材加工時に生まれる余りの部分)を自由に組み合わせるコースターを作成するというもので、福本氏は、「初めて中国を訪問したが、日本文化に関心を寄せる人が多くて驚いた。参加者が真剣に工芸品作りに取り組んでいたのが印象的だった」と感想を話していただきました。

県やKIPでは、中国への進出を検討している県内中小企業の皆さまに向けて、さまざまな支援策を用意しています。ぜひ、お気軽に問い合わせください。



展示販売会場



神奈川ワークショップの様子



参加者が作成した工芸品

廃棄物

低濃度PCB廃棄物の処分期限が迫っています

低濃度PCB処理支援制度が開始します

県 資源循環推進課 TEL 045 (210) 4151

ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法により、低濃度PCB廃棄物の保管事業者は、2027年3月31日の処分期限までに必ず専門の処分業者へ処分委託しなければなりません。

2025年4月1日から、中小企業等を対象に低濃度PCB廃棄物の処理支援制度が創設され、分析費用・処理費用等の一部が補助されます。詳細については公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団(低濃度PCB助成金コールセンター：098 (995) 7100)までお問い合わせください。

神奈川県 PCB 検索



低濃度PCB助成金リーフレット(抜粋)

資金支援



神奈川県中小企業制度融資のご案内

中小企業者の皆さまの資金繰りを支援します

県金融課(金融相談窓口) TEL 045 (210) 5695

神奈川県中小企業制度融資は、中小企業者の皆さまが県内で行う事業活動に必要な資金を円滑に調達できるよう、神奈川県・神奈川県信用保証協会・金融機関の三者が連携して支援する制度です。

目的等に応じて、長期・固定・低利の各種メニューをご利用いただけます。

<令和7年度のポイント>

融資名	ポイント
原油・原材料高騰等対策特別融資	9月(予定)まで信用保証料補助を拡充します
事業再生サポート融資(経営改善・再生支援強化枠)	物価高騰等の影響を受けた方向けの融資を設け、関係機関と連携して事業再生に取り組む皆さまを金融面から支援します
災害対応融資	さまざまな災害で被害を受けた皆さまの速やかな事業再建を金融面から支援します

※詳しくは県のホームページをご覧ください。
<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m6c/cnt/f5782/>

企業立地支援



超長期・固定・低利による企業立地支援の切り札！

企業立地促進融資

県金融課 TEL 045 (210) 5681

県内に事業所等を新設・増設する中小企業・中堅企業の皆さまを対象に、土地購入や建物整備等に必要な資金を取扱金融機関が県の定めた条件で融資します。

■ **対象業種** 製造業、電気業(発電所に限る)、情報通信業、卸売業(ファブレスに限る)、小売業(デューティーフリーショップに限る)、学術研究・専門・技術サービス業、宿泊業(旅館・ホテルに限る)、娯楽業(テーマパークに限る)

■ **対象産業** 未病、ロボット、脱炭素、観光、先端素材、先端医療、IT/エレクトロニクス、輸送用機械器具、地域振興型産業

■ **その他要件等**
 最低投資額：5千万円以上
 常用雇用：10人以上
 融資限度額：10億円で事業費の80%以内
 融資期間：20年以内(据え置き2年含む)
 融資利率：年1.1%以内～1.9%以内



融資



原油・原材料高騰等の影響により、売上高等が減少している方へご案内

信用保証料補助を拡充し、資金繰りの安定を支援します

県金融課 TEL 045 (210) 5695

原油・原材料高騰等対策特別融資

■ **ご利用いただける方**

次のいずれかに該当する中小企業者等

ア 最近3カ月または6カ月の売上高等の合計が、直近3年のいずれかの年の同期の売上高等の合計に比べて5%以上減少している

イ 最近1カ月の売上高等が直近3年のいずれかの年の同期と比べて10%以上減少し、かつ、その後2カ月間を含む3カ月間の売上高等の合計が当該同期と比べて10%以上減少することが見込まれる

■ **使途・期間**

運転資金：10年以内、設備資金：15年以内(据え置き期間1年以内)

■ **融資限度額** 8,000万円

■ **融資利率(固定)** 2年以内：年1.3%以内／2年超5年以内：年1.6%以内／5年超15年以内：年1.9%以内

■ **信用保証料率**

0.225%～0.95%(補助を拡充した9月までの保証料率です)

■ **申し込み・相談** 県制度融資取扱金融機関

詳しくは県のホームページをご覧ください

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m6c/cnt/f5782/gennyutaisaku.html>

補助金



事業承継補助金 親族への事業承継も支援！

第三者承継に加えて親族への事業承継も支援します

県中小企業支援課 TEL 045 (285) 0747

■ **対象者**

- ①親族への事業承継に取り組む中小企業者
- ②第三者(従業員等含む)への事業承継に取り組む(取り組んだ)中小企業者等

■ **対象事業**

- ①親族への承継を目的として専門家等と連携する株価の算定に係る取組(謝金、委託費への補助)
- ②事業を譲り受ける者が、譲渡企業の従業員を引き続き県内で雇用する取組(人件費に対する補助)
- ③税理士、弁護士等の専門家と連携した事業承継に係る取組(謝金、外注費、委託費等に対する補助)

■ **補助率** 1/2以内(小規模事業者は2/3以内)

■ **補助上限額** 親族承継は20万円 第三者承継は100万円

■ **申請期限** 2026年1月30日(金)(予算がなくなり次第終了)

※詳しくは県のホームページをご覧ください。

雇用支援

障がい者雇用に関する支援

障がい者雇用を応援します！

県雇用労政課 障害者雇用促進グループ TEL 045(210)5871

障がい者の雇用支援① ～精神障害者職場指導員設置補助金～

精神障がい者を雇用して1年以内の中小企業(従業員40人以上100人未満)が、障がい者の仕事の指導をしたり相談を受けたりする担当者(資格不要)を置き、働きやすさに配慮している場合、3年間で最大84万円を補助します。詳しくは県ホームページをご覧ください。

神奈川県精神障害者職場指導員設置補助金 [検索](#)



障がい者の雇用支援② ～障がい者のテレワーク推進事業～

県内中小企業等を対象に、メタバースや分身ロボットといった仮想オフィスツール等を活用した障がい者雇用とテレワーク導入の伴走支援を希望する企業を募集します。障がい者雇用とテレワークを進めたい中小企業の皆さま、ぜひご応募ください。詳しくは県ホームページをご覧ください。

障がい者 テレワーク アドバイザー [検索](#)



障がい者の雇用支援③ ～特例子会社・特定組合等設立支援補助金～

県では、これから県内に特例子会社や特定組合等(算定特例となる事業協同組合等)を設立しようとする事業主に対し、設立プランの策定に要する経費等を県が独自に補助する事業を行っています。申請方法など、詳しくは県ホームページをご覧ください。

神奈川県 特例子会社等 補助金 [検索](#)



川崎市からのお知らせ

持続的成長に向けたデジタル化・生産性向上等支援補助金のご案内



川崎市では、物価高騰や人手不足等の課題に直面する市内中小企業者等を対象に、IoT、AI等のデジタル技術や生産性向上を図る設備等の導入により、労働時間の削減や生産量の増加等による収益の拡大を目指す取組に必要な費用の一部を補助します。

対象者	市内に事業所を有して1年以上事業を営む中小企業者等
対象事業	デジタル技術や生産性向上設備等の導入
補助率／補助上限額	2分の1(2025年から1年間程度の間賃上げに係る計画を提出する事業者については3分の2)／500万円(補助下限額50万円(小規模企業者は20万円))
審査方法	書類審査(先着順)
申請期間／手続き	5月28日(水)～8月29日(金)／申請前に5月7日(水)～7月14日(月)の間で市が募集する「デジタル技術・生産性向上設備等の導入調査」を受ける必要があります

※交付決定日から2026年1月30日(金)までに完了する事業が対象となります
 ※予算の上限に到達次第、募集を終了することがあります
 ※応募方法等の詳細は、下記URLまたはQRコードをご確認ください
<https://www.nttdata-strategy.com/initiative/kawasaki-jizokuhojo>



川崎市持続的成長に向けたデジタル化・生産性向上等支援補助金事務局
 TEL 0120 (646) 230 E-mail: kawasaki-jizokuhojo@nttdata-strategy.com

商店街振興

令和7年度神奈川県的主要な商店街支援施策



県 商業流通課 TEL 045 (210) 5612

神奈川県商店街等活性化促進事業費補助金

【補助対象者】 商店街団体等

【補助対象経費】 商店街団体等が商品券を発行する事業に係る次の経費

- ①商品券の割増し(プレミアム)分
- ②商品券の券面の発券に係る印刷費
- ③商品券発行事業の周知に係る広告宣伝費

【補助率】 補助対象経費(一部消費税および地方消費税を除く)の1/2以内

ただし、4月1日(火)時点の正会員数が40以下の商店街団体等(またはこれに含まれる複数の商店街団体等が連携して実施する場合)については、補助対象経費の2/3以内

【補助額の上限】

- ・1商店街単独で実施する場合
 - 正会員数が41以上(4月1日(火)時点):200万円
 - 正会員数が40以下(4月1日(火)時点):100万円
- ・複数の商店街が連携して実施する場合
 - 最大500万円(ただし、構成する商店街の会員数に応じて、上記上限額の適用があります)

【申請期限】 12月8日(月)

【特記事項】

- ・商品券の券面の有効期間は最長3カ月(最遅の有効期限は2026年2月17日(火))の範囲内で設定してください
- ・本商品券事業を契機に、「商店街の活性化」につなげる「工夫・取組」を継続して実施していただく必要があります

※詳細は、県ホームページをご覧ください

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m2w/premiumshien/r7kasseika.html>



【事例1】宣伝ポスター
秦野市本町商店会連合会
(秦野市)



【事例2】宣伝ポスター
サンロードあさひ商店会協同組合
(平塚市)

イベント



第45回全国障害者技能競技大会
出場希望選手募集

アビリンピックに出場しませんか?

県 産業人材課 TEL 045 (210) 5720

アビリンピックは、障害のある方々が日頃培った技能を互いに競い合う大会です。このたび出場を希望する選手を募集します!ぜひ奮ってご応募ください。



昨年度大会の様子(電子機器組立種目)

- 日程 10月17日(金)~19日(日)
- 会場 愛知県国際展示場(愛知県常滑市)
- 募集する競技種目
パソコン組立、コンピュータプログラミングなど14種目
- 申込締切日 5月30日(金)

セミナー

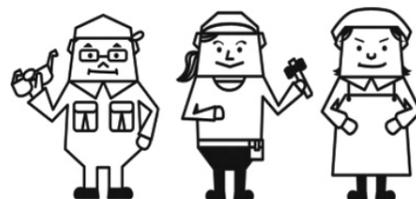


スキルアップセミナー
(在職者訓練)

新たなスキルを習得して、時代の変化に対応しましょう!

県 産業人材課 TEL 045 (210) 5715

県立産業技術短期大学校や総合職業技術校等では、主に中小企業等に在職中の方を対象に、さまざまな専門分野のセミナーを開催しています。今の仕事をより充実させるため、また、新しい分野の仕事に取り組むため、スキルアップセミナーをぜひご活用ください。



スキルアップ 神奈川 検索



神奈川がんばる企業2024エース

今回は

株式会社ウイッシュボン 菓子製造業

会社概要
創業:1981年
代表取締役 永野 健一
本社所在地:横浜市金沢区福浦1-2-6
<https://wishbon.co.jp/>

エース企業に認定された貴社の独自の取組を、
ここで存分に自慢してください!

原材料費等の高騰に対応するため、卸売・OEMに加え、直営店運営という新たな事業軸を確立しました。直営店展開によるブランド認知度向上と技術力訴求がOEM受注増加や卸売事業への好影響を生み出す独自の好循環を創出しています。生産体制の安定化や従業員の労働環境改善、継続的な賃上げも実現しており、3つの事業を組み合わせたシナジー効果が弊社の強みです。

取組んだきっかけは何でしょうか?
背景に、何か問題意識があったのですか

新たな取組を始めたきっかけは、従来のOEM受注と土産品卸売の2事業では、原材料費等の高騰など外部環境の変化に対応しにくいと考えたためです。また、BtoBに集中していたため、お客さまの反応を直接見る機会が少なく、創業以来培ってきた高い製造技術を消費者にアピールする場が不足していたことも理由として挙げられます。これらの課題を克服し、収益構造の変革を目指しました。

取組みされる中で、最もご苦労された点は?

直営店運営という新たな事業に挑戦する上でのノウハウ不足、そして異なる性質を持つ3つの事業間で従業員の意識を統一することに苦労しました。事業拡大と多角化に対応するため、社内評価制度や人材育成に力を入れています。

認定された感想、反響を教えてください

3つの事業をバランスを取りながら経営している、ということが従業員・取引先などに認知され、「安定した企業」というイメージを認識していただけるようになりました。

社長が刺激を受けた本

- 『ザ・ゴール』
- エリヤフ・ゴールドラット
- 『マネジメント』
- ピーター・ドラッカー

おまけ情報



工場内で製造している姿



直営店(横浜キャラメルラボ)で製造している姿



2024年 全体食事会の様子

KIP New Face 紹介

初めまして!



▲昨年8月に横浜スタジアムで試合観戦をした際の写真です。野球をするのも、観戦するのも好きです

取引振興課 T.Y

好きな言葉 他者貢献

今年4月に新規採用職員として入社しました。約12年営業職として電子部品業界や事務機器業界を経験してきました。仕事を通じて、一人でも多くの中小企業の皆さまに支援メニューやイベントを知っていただきKIPに相談して良かった、自分に相談して良かったと思ってもらえるように取り組んでまいります。

国際課 N.I

好きな言葉 好きこそものの上手なれ



▲昨年、韓国旅行で行った北村韓屋村の写真です

前職では大学にて学生の就職支援(個別相談、学内就職行事の企画・運営等)に従事してきました。大学を卒業してから県外で勤務していたため、地元である神奈川県で公益性の高い中小企業支援に携われることを心からうれしく思っています。一日でも早く戦力になれるように努めてまいります。

国際課 M.E

好きな言葉 案ずるより産むが易し

九州地方で団体職員として、約4年間技能実習事業に携わり、その後、大学院で社会学の領域で「技能実習という選択：ベトナム人技能実習生の来日動機の高層性とその新たな理解に向けて」をテーマに研究してきました。今年4月よりKIPに入職し、これから中小企業の皆さまへの支援に尽力していきたいと思っております。

創業新事業課 A.Y

好きな言葉 七転八起

新潟県長岡市出身で、県内の大学を卒業後、市役所で6年間勤務しました。その後神奈川県に移住し、不動産業界で1年間働き、4月よりKIPに入職しました。他県出身の視点を生かし神奈川県の魅力や強みを発見し、地域発展に尽力します。また、中小企業の皆さまに信頼される存在を目指し、一日も早く業務に精通するよう努めてまいります。



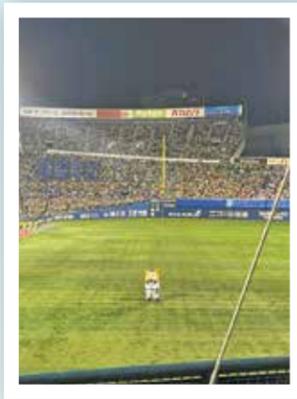
▲実家で飼っている猫です!

経営総合相談課 T.K

好きな言葉 思い立ったが吉日

前職では食品メーカーに勤務しており、今年4月にKIPに入職しました。社会的意義の大きい事業を行うKIPに入職できたこと大変うれしく思います。「この人が担当で良かった」と中小企業の皆さまに思ってもらえるような人物を目指し、日々成長していきたいです。これからどうぞよろしくお願いいたします。

◀好物のつけ麺を食べた時の写真です



▲横浜スタジアムでの1枚

設備支援課 K.N

好きな言葉 上を向いて歩こう

信用金庫の窓口業務を約2年間担当し、今年4月にKIPに入職しました。前職では、お客さまにとって最適な提案ができるように常に「相手が何を求めているか」をくみ取ることを心がけました。前職で培った「傾聴力」を生かし、地元である神奈川県産業の更なる発展に貢献したいと思います。よろしくお願いいたします。

設備支援課 Y.M

好きな言葉 平和

前職は金融機関にて融資審査など3年間勤め、今年4月にKIPに入職しました。今までの経験や知識を生かして、地元である神奈川県内の中小企業の皆さまのお役に立てるように一生懸命頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

お花見に行きました▶



▲三鷹の森ジブリ美術館に行った時の写真です

取引振興課 H.O

好きな言葉 凡事徹底

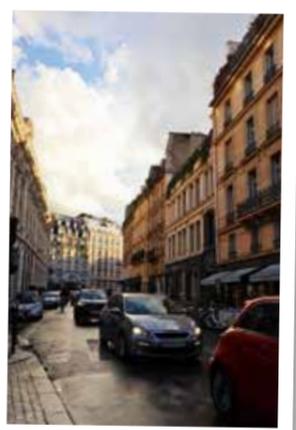
新卒でIT企業に入社しシステムエンジニアとして2年間勤め、今年の4月にKIPに入職しました。現在は中小企業診断士の資格取得を目指して勉強しています。業界・業種ともに未経験ではありますが、一日でも早く、神奈川県内の中小企業の皆さまのお力になれるよう努力してまいります。よろしくお願いいたします。

経営総合相談課 N.F

好きな言葉 為せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり

生まれ育ちは宮城県、大学入学を機に神奈川へ、そして4月に新卒でKIPに入職しました。大学では地域コミュニティについて、施策面や地域住民の視点から学び検討していました。皆さまが抱える課題に真摯に向き合い、中小企業の支援を通して魅力あふれるまちづくりに貢献できるよう努めてまいります。

9月に大学の友人たちと 仏英蘭旅行へ…▶
こちらはフランスの一角、雨上がりです



創業新事業課 R.N

好きな言葉 あきらめたらそこで試合終了ですよ

きらぼし銀行から4月よりKIPに出向してきました。6年間法人営業担当を務めていましたが、創業先に対する接点は多くありませんでした。KIPの機能や多数の専門家の知見をお借りし、いち早く中小企業の皆さまの課題解決に努めます。よろしくお願いいたします。

◀日本全国のウイスキー蒸留所見学に行くのが目標です!



米国自動車関税措置等に伴う特別相談窓口

よろず・ワンストップ相談窓口では、アメリカより発動されました関税の影響を受ける中小企業・小規模事業者等に対する支援として、「米国自動車関税措置等に伴う特別相談窓口」を設置し、相談を受け付けています。お困りの方がいらっしゃいましたら、下記までご連絡ください。
【URL】<https://www.kipc.or.jp/topics/information/20250403duty/>
【問い合わせ先】よろず・ワンストップ相談窓口 TEL 045 (633) 5071 E-mail: soudan@kipc.or.jp

イベント



「第40回神奈川工業技術開発大賞」募集

明日をにやう独創技術は神奈川から

県 産業振興課 TEL 045 (210) 5646

県と神奈川新聞社は、1984年度から、技術開発の奨励と技術開発力の向上を図ることを目的に、県内の中堅・中小企業が開発した優れた技術・製品を表彰しています。自社の技術力をPRするチャンスです。ぜひご応募ください。



第39回 表彰式 (2025年1月)

- 賞の種類 大賞・奨励賞・未来創出賞
- 募集内容 県内で開発された優れた技術・製品
- 募集対象 県内の中堅・中小企業（グループでの応募も可能）
- 募集締切 6月30日（月）（予定）

※詳細については、QRコードのURLから、募集要項をご覧ください。

■ 受賞のメリット

- ・表彰式で表彰状と副賞を授与
- ・神奈川新聞広告や各種広報誌への掲載など、広報の機会を提供
- ・「テクニカルショウヨコハマ」で受賞技術・製品紹介 など

出展者募集



世界最大規模のロボット展示会への出展者募集中！

かながわゾーンでは、通常出展料の約半額！

県 産業振興課（さがみロボット産業特区推進センター）
TEL 046 (236) 1577

東京ビッグサイトで開催される「2025国際ロボット展」内で、幅広いモノづくり関連の商談展示会を開催します。

- 募集期間 5月30日（金）まで
- 開催期間 12月3日（水）～6日（土）
- 他の特典 プレゼン・デモステージでPRができます！詳細については、QRコードから出展案内等をご覧ください。



過去のかながわパビリオン



中小企業への技術支援

（地独）神奈川県立産業技術総合研究所（KISTEC）では、公設の試験研究機関として、皆さまの抱える技術的課題の相談をお受けし、ご相談内容に応じて、具体的な支援メニューをご提案します。今回は、試験計測についてご案内します。

熱伝導率測定装置

詳細はコチラ▶



断熱材から金属までの熱伝導率を測定可能！

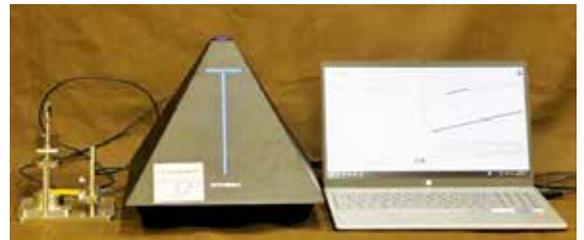
熱伝導率測定装置は、断熱材などから金属までの広い範囲の熱伝導率を測定できる測定装置です。また、複数のセンサーにより、固体、液体、ペースト状、粉体など多様な形状の材料を測定可能です。

● 性能・特徴

いずれのセンサーでも非定常法による測定なので、迅速に測定できる点が特徴です。詳しくはホームページで！

● こんな分野におすすめ！

高分子材料、繊維材料、金属材料などの分野で、熱伝導率をコントロールし、サーマルマネジメントが必要な分野。PCサーバーの液浸却冷却液や自動車のラジエーター液の熱伝導率評価におすすめです。



センサーのひとつ、非定常平面熱源（TPS）センサーと本体とPC



公益財団法人JKAによる2024年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業を受けて導入しました。

（地独）神奈川県立産業技術総合研究所 化学技術部 材料化学グループ
お気軽にご相談ください 海老名市下今泉705-1 TEL 046 (236) 1500 (代表)

<https://www.kistec.jp/connect/consult/>

技術相談窓口



編集
後記

2-3ページで紹介しているホロonz株式会社の取材では、「身近なこれも実は体験設計なんだ！」という発見がたくさんありました (かちさ)

編集／発行

公益財団法人 神奈川産業振興センター (KIP)
Kanagawa Industrial Promotion Center

横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル
TEL 045 (633) 5101 FAX 045 (633) 5018

サボかなは、ユニバーサルデザインに配慮して作成しています

KIPは、
かながわSDGsパートナーです

